

統計センターの将来像に向けて（検討概念図）（案）

資料

統計センター

《現在》 政府統計の中央集計機関

国勢調査を始め、総務省を中心に国の基幹的統計の製表(集計)業務を主に実施

環境・ニーズの変化

- ・統計制度改革
- ・行政改革
- ・電子政府
- ・統計調査環境の変化

資料P2で整理

今、政府統計が直面している課題は何か？

統計センターが担うべき役割は何か？

そのため、どのような自己改革が必要か？

中期的展望

中期的将来像

長期的展望

統計センターの能力

資料P3で整理

資料P4~7で整理

研究会のミッションスコープ

世界最高水準の統計作成・提供機関をめざす

- 正確で信頼できる統計を情報セキュリティを徹底しつつ作成
- 行政・国民に多角的に統計データを提供し、統計データの価値を最大化
- 効率的経営により肥大化を防ぎつつサービス向上を実現

政府統計を取り巻く環境・ニーズの変化

国の統計機構における課題

政府統計の質的向上
調査環境変化への対応
国民サービスの拡充

統計制度改革

産業構造の変化
に対応した統計

〔経済センサス
サービス統計〕

統計データの
二次的利用

〔匿名標本データ
データアーカイブ
オーダーメイド集計〕

ビジネスフレーム

行財政事情に応じた課題

「簡素で効率的な
小さな政府」の実現

行政改革

定員削減（5%純減）

民間開放・市場化テスト

実現のために
必要な要素

（リソース）

人的資源

統計の専門技術

（業務・組織の性質）

適正な情報管理

組織的な品質管理

行政スリム化と
の両立が必要

統計の課題に貢献しうる統計センターの能力（強み）

人的資源(専門家集団)

- 統計処理の専門技術、徹底した情報管理、組織的な品質管理を備えた政府統計の中央集計機関(専門家集団)
- 効率的な法人経営に努め、リソース(人的資源、組織力、信用力)を駆使して政府統計をサポート

統計の専門技術

- 製表業務の歴史の中で研鑽を重ね、専門的な知見・ノウハウ・技術を開発・蓄積
- 統計処理に関する実践的な技術研究により専門的能力を向上
(産業分類等の格付処理技術、記入の不備や矛盾に対する確かな判断をもって行うデータクリーニングの手法・技術、高度で効率的な製表システムの開発能力、統計データの編成・加工技術、経済社会情勢を的確に把握し集計結果をあらゆる角度から審査 等)

適正な情報管理

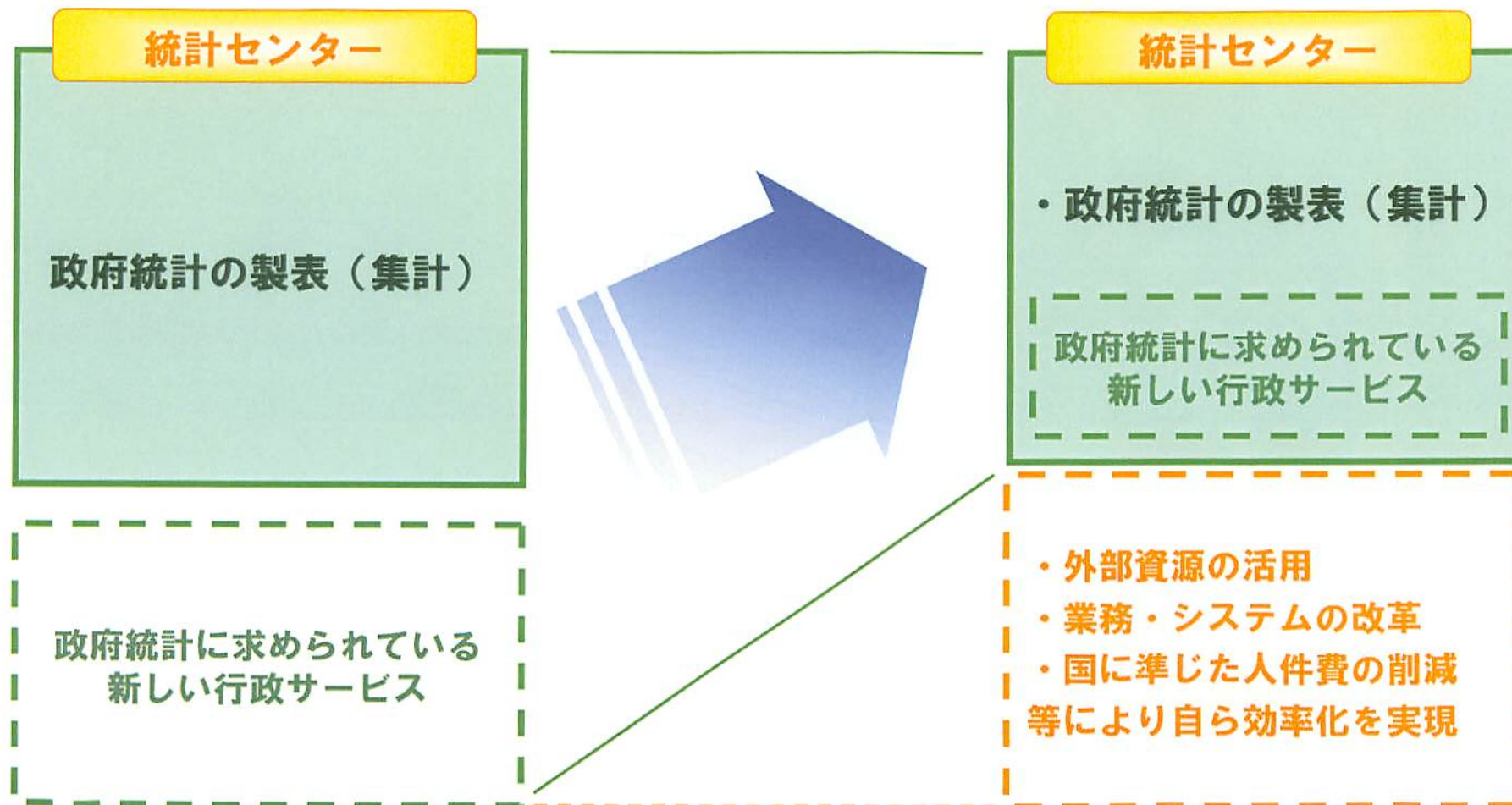
- 「国民、企業等の秘密を含む調査票の情報」や「市場に影響を与える公表前の統計情報」等の徹底した情報管理を実践
- 全行政分野にわたり公表前の統計情報を取り扱う「各府省共同利用型システム」を運営管理予定

組織的な品質管理

- プログラム開発や製表業務の各段階における品質管理体制を整備し、組織的・体系的な品質管理・品質評価を徹底
- 外部リソースを活用した統計処理業務の品質管理に応用可能なノウハウを蓄積

効率化により国の行政機関の肥大化抑止に貢献

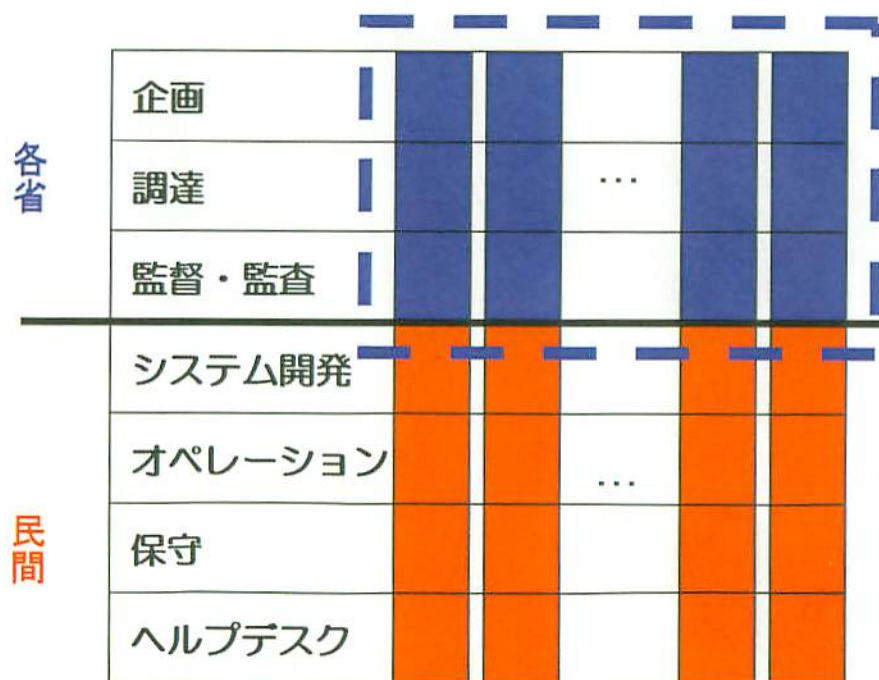
これまでどおり、政府統計の製表（集計）の機能を担いつつ、新たに政府統計の質的向上と国の行政機関の合理化を実現する役割を担っていくには、法人自らの経営改革が必要



政府が統計センターに求めた新たな役割の実例

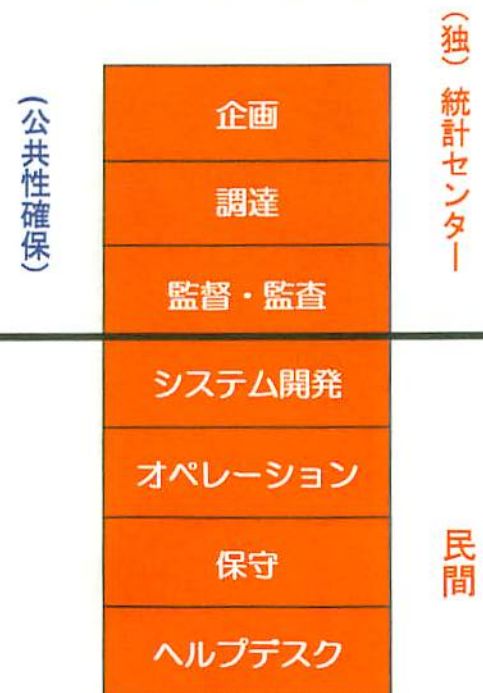
- 各府省共同利用型システム（政府統計共同利用センター）の運用関連業務については、独立行政法人統計センターで実施。これにより
 - ⇒ 「官」業務の徹底したスリム化を実現
 - ⇒ 独立行政法人で実施することで公共性を確保

従来のシステム運用の形態



各府省別々のシステム運用

各府省共同利用型システム



各府省別々のシステムを集約し、簡素・合理化、利便性向上

中期的な将来ビジョンに向けて

政府統計が直面する課題

政府統計の質的向上、国民サービスの拡充
等を目指す統計制度改革の実現

+

行政スリム化との両立

統計センター

課題解決に必要な能力を保有
【人的資源】 【組織的な品質管理】
【統計の専門技術】 【適正な情報管理】

効率化により国の行政機関の
肥大化抑止に貢献

今後の方向性（案）

経営・組織を変革し、行政の肥大化を伴わずに統計制度改革を実現する政府統計の
基盤としての役割を担うべき

目指すべき中期的将来像

- 高品質な統計を迅速に作成・提供する機関
- 多様な統計サービスを提供する機関
 - ・ 行政に有用で効率的な業務サービスを提供
 - ・ 国民・企業に利用しやすい情報サービスを提供
 - ・ 専門技術に基づくソリューションを提供
- 統計サービスにおける安心と信頼を確保する機関
 - ・ 統計情報に対する品質管理の徹底
 - ・ 情報管理の徹底

中期的事業展開（案）

目指すべき中期的将来像

高品質な統計を迅速に
作成・提供する機関

多様な統計サービスを
提供する機関

- ◆行政に有用で効率的な業務サービスを提供
- ◆国民・企業に利用しやすい情報サービスを提供
- ◆専門技術に基づくソリューションを提供

統計サービスにおける
安心と信頼を確保する
機関

- ◆統計情報に対する品質管理の徹底
- ◆情報管理の徹底

具体化

政府統計の製表（集計）

統計技術の研究

統計処理における品質管理

各府省共同利用型システムの運営
（政府統計共同利用センター）

ビジネスフレームの更新・管理

オンライン調査基盤の提供／支援

統計提供・利用環境の提供／支援

統計データの二次的利用の基盤整備

別紙

匿名標本データの作成・提供

オンデマンド集計（オーダーメイド集計）

調査票／集計データの集積（アーカイブ）

統計処理の品質評価、コンサルティング

業務名	匿名標本データの作成・提供、オンデマンド集計(オーダーメイド集計)
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個票データの地域区分や世帯番号等を消去するなどにより、秘密保護に配慮したデータを作成し提供する匿名標本データ(マイクロデータ)の作成・提供業務 ・ 調査実施者が個別にオーダーを受けて個別データを用いた集計を行い、集計結果のみ依頼者に提供する業務(オーダーメイド集計)
必要性等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「国が保有する各種の統計情報は、報告者の秘密保護を前提としつつ、可能な限り各利用者の多様なニーズに応じた形で利用されるべきである。」「米国、英国、カナダなど多くの国で報告者の秘密保護に慎重に配慮しながらも、マイクロデータ(匿名標本データ...)を...大いに利用していくことが大きな流れとなっており、オーダーメイド集計...やそれらを支える統計データアーカイブ等と組み合わされて、統計情報の多様かつ高度な利用に込んでいる。」「【政府統計の構造改革に向けて(平成17年6月10日内閣府経済社会統計整備推進委員会)】 ・ 「情報技術の発達に伴いマイクロ統計データの活用には、大きな可能性が秘められている。これにより、あらかじめ計画された統計表からは得られなかった貴重な情報や学術的成果が得られるとともに、類似の統計調査の実施を省くことにより限られた資源の有効活用にもつながる。」「【統計行政の改革に関する提言(平成18年1月31日統計行政の将来を考える会)】
統計センターにおける実現可能性	<ol style="list-style-type: none"> ① 統計結果の集計に関する専門的なノウハウを有する。 ② 国民・企業等の秘密に関する情報を扱うため、徹底したセキュリティ管理を実施。 ③ 研究センターにおいて関連の技術研究を行った実績がある。
課題・問題点	<ol style="list-style-type: none"> ① 統計利用者のニーズに応えられる高度な分析のできる人材の確保 ② 個票データや集計結果の秘匿処理など情報処理を中心とした専門技術を有する人材の確保

業務名	調査票／集計データの集積（アーカイブ）
業務内容	・ 各府省が実施した統計調査の個票データや関係書類等の整理・保管を行う調査票／集計データの集積（アーカイブ）業務
必要性等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「統一的な考え方の下に調査票等の整理・保管を行い、行政施策や研究等のために使用する場合の基盤や窓口となる機能を提供する統計データアーカイブ機能についての検討が求められている。」【統計法制度に関する研究会 報告書(中間とりまとめ)(平成17年12月)】 ・ 「マイクロデータを提供するためには、調査票の記入内容をデジタル化したマイクロデータだけではなく、それを利用するためのデータの形式と数値の桁数などを示した資料や調査方法・標本抽出方法の解説資料などが保管・整備されていなくてはならない。そのためには、海外でデータアーカイブと呼ばれている、マイクロデータを保管・整備する公文書館に類似した組織を構築することが効果的である。」【政府統計の改革に向けて－変革期にある我が国政府統計への提言－(平成18年3月23日日本学術会議政府統計の作成・公開方策に関する委員会)】
統計センターにおける実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ① 統計データの編集・加工に関する専門的なノウハウを有する。 ② 国民・企業等の秘密に関する情報を扱うため徹底したセキュリティ管理を実施。 ③ 研究センターにおいて関連の技術研究を行った実績がある。
課題・問題点	① 今後、収録データの範囲や収録方法についての検討が必要